

| もくじ           |   |                |    |
|---------------|---|----------------|----|
| えび人 vol.94    | 2 | 文化会館           | 10 |
| 今号の表紙         | 3 | 相談             | 11 |
| 市制施行54周年記念式典と |   | 図書館            | 12 |
| 文化スポーツ賞贈呈式    |   | 子育て・HUGHUG赤ちゃん | 14 |
| 神奈フィルのコンサートも  | 4 |                |    |

#### 「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 時間時間 場場所 対対象 定定員  
 内内容 講講師 費費用 持持ち物 他その他 任任期  
 条条件 主主催 Eメール ホームページ 問問い合わせ  
 申申し込み 予予約制 祝祝日・振替休日を除く 休休み

 高齢者対象の教室など
  えびな健康マイレージ対象

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます

市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

#### 今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。  
 ご協力ありがとうございました。

#### 題 字

えびな

秋葉山から見える海老名の景色が好きです。  
 上星小学校 早川友菜さん(11歳)



#### 写 真

タイトル：海老名耕地の空は  
 果てしなく高い

撮影場所：大谷付近

撮 影 者：中新田在住  
 森田正廣さん



#### 編集雑記

「継続は力なり」という言葉の大切さを今回の「えび人」から感じました。仕事でも趣味でも、続けるのは大変で、挫折などもありますが、続けたことで成果が出たり、できなかったことができたりもします。これは続けた人にしかわからないんだろうなと思いつつ、まずは疎かにしていた体力づくりを再開しようと思います。(そ)



(写真上) 活動報告をした商工会館は思い出の場所。建物解体前に歌のステージも実現

(写真中) 鉄道好きが高じて通っていた市内飲食店でのお会いがイベント出演につながったことも

(写真下) 取材に合わせてネイルも一新。海老名愛が細部にあふれる



EBIBITO vol.94

えび人

海老名市役所が海老名市に贈る

#### 今月のえび人

すずき  
 鈴木まりえさん  
 (市内在住・47歳)

アイドル歌手。海老名商工会議所会員歴8年。現青年部副会長。えびな市民まつり実行委員会委員歴6年。平成31年に都内でライブハウス運営を始め、(一社)日本音楽会場協会副理事長も務める。くよくよ悩まないのが信条。

支えてくれる人たちの  
 ために歌い続けたい

鈴木さんは15歳で芸能界に入り、現在はフリーランスで年間100回ものライブをするアイドルです。「小学生の時にニチイ(現イオン)で好きなアイドルのステージを見て、『私も応援してくれる人の前で歌いたい!』と思ったの」

7年くらい前から、『ありがとう』の気持ちから、活動の幅を海老名に広げていきました。「まさか七五三をした神社で歌う日がくるなんて感激です。私が子どもの頃に見たあのニチイのステージを偶然見っていた人が、今度

はアイドルとして同じ場所のステージに立つ私を応援してくれる、という不思議なご縁もありました。とってもうれしかった」と、目を輝かせて話します。

「ずっと歌っていきなるといいな。支えてくれる人たちのおかげで続けられる。それだけで私はずっと幸せなんです」。愛と感謝を歌に乗せ、これからもあふれる幸せを広げていきます。